



第7号では、昨年11月11日(金)に行った課題研究中間発表会の様子をお伝えします。来週の2月17日には最終発表会となるSSHの日(事業成果報告会)が予定されています。11月よりもさらに進んだ研究発表が楽しみです。

<中間発表会のスケジュール>

8:40~ 9:30	会場準備・発表準備	
<午前の部>		
9:40~10:30	GSコース ポスター発表①(17チーム)	視聴 高校2年GSコース・ASコース
10:30~11:30	GSコース ポスター発表②(18チーム)	
11:40~12:30	午前の部 閉会式	
<午後の部>		
13:20~16:10	ASコース ポスター発表 視聴 高校1年・2年GSコース・3年ASコース	
15:50~16:10	午後の部 閉会式	

<午前の部 GSコース ポスター発表>

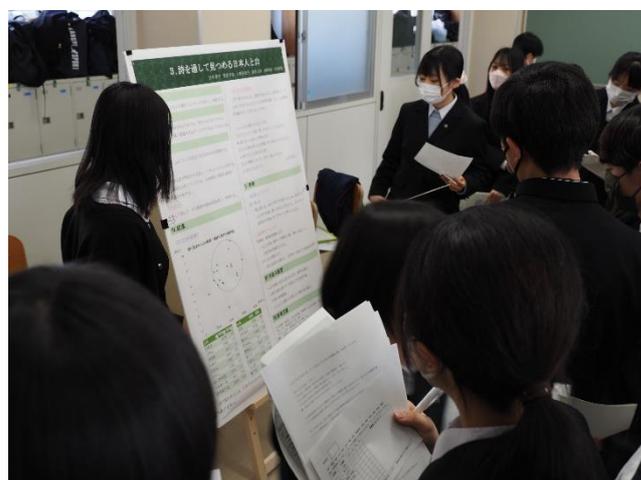
感想私たちは「ライツアウト」というゲームの研究を行っています。中間発表会では、先生方や他の生徒からたくさんの意見や質問をいただきました。自分たちの研究を見直し、発展させる良い機会になりました。また、発表を何回か行っていく中で、自分たちの発表の良くなかった点などが分かったので、それらを改善し、今後の発表をより良くしていこうと思います。また、私たちの班は、研究を通じて他の学校と交流していて、そこでも今回の経験を生かしたいと思います。



GSコースのポスター発表の様子
(7つの会場に分かれて、前半・後半で発表グループを入れ替えて、交代で発表しました。)



午前の部 閉会式の様子
(広島大学の先生方や卒業生の皆さんから講評をいただきました。)



GSコースのポスター発表の様子
(視聴する生徒は評価シートを持ち、ルーブリックに基づいて各発表の評価もしています。)

<午後の部 ASコース ポスター発表>

感想 私たち AS コースは、午前中に GS コースの発表を聴いて回り、午後から発表を行いました。

午前中の GS コースの発表では、とても楽しんで発表を聴くことができました。GS コースの研究は斬新な視点からの研究ばかりで、私たちも多くのことを学ぶことができました。

午後からの AS コースの発表は、例年とは違った形で行いました。研究グループごとに各クラスを回って発表を行うというスタイルは、私たちにとっても初めての経験で、最初は失敗も多く思うようにいきませんでした。慣れてくると自分らしい発表ができるようになりました。また、後輩や先輩方、学校外の方からたくさんの意見や質問をいただくことができ、自分たちの研究の課題を見つけることができました。これからも中間発表会で学んだことを活かして、より良い研究になるよう取り組んでいきたいと思ひます。

事後の振り返りより

AS コースでは、発表後にそれぞれ振り返りして、今後の研究に活かせるようにしました。

- ・研究内容がまだまだ浅いので、もう少し深いところまで研究して、またそれをまとめて発表に臨みたいと感じた。

- ・発表は何度も練習したし、練習の成果を出せたのではと思う。研究内容は、実験の2つとも考察まで至らなかったため、取りかかるまでの時間ももったいなかったのではないと思う。次の最終発表までには、しっかり計画を立て、実験を行い、研究自体を深めていこうと思う。

- ・一般化の説明に力を入れすぎて、評価シートによく分からなかったと書いてくれた人がいたので、もう少し扱っている題材についての説明を詳しくしてもよかったと思った。

<評価シート> 発表を視聴する人は、単に聞くだけでなく、発表者に質問をしたり、ディスカッションをしたりしました。また次のようなシートを持って、各発表を評価しました。評価シートは事後に各グループに渡して、自分たちの発表がどのように評価されたのかを分析し、次の発表に生かしました。



AS コースのポスター発表のようす
(高校1年、2年GSコース、3年ASコースの各教室を回って、ポスター発表を行いました。)



午後の部 閉会式のようす
(広島大学の先生方や卒業生の皆さんからの講評を聞いています。)

大項目	小項目	S	A	B	C	発表者へのコメント
ポスター そのもの	内容					
	見やすさ					
	ながれ					
研究内容	独創性 新規性					
	目的 仮説					
	手法					
	分析					
発表	考察 結論					
	説明・態度					
	時間					
	質疑応答					